

第 45 回東女対抗陸上競技大会
新型コロナウイルス感染症対策申し合わせ事項

本競技会は、日本陸上競技連盟が策定した「陸上競技活動開催のガイダンス(第 4 版)」を遵守して行われます。

【開催の前提条件】

1. 国から緊急事態宣言などが発出されていないこと
2. 世田谷区から開催中止もしくは自粛を求められていないこと
3. 自学において部の活動が認められていること
4. 競技運営に関わる審判等(学生補助役員を含む)の体制が整っていること

【注意事項】

1. 3 密(密閉、密集、密接)を避け、競技者とチームスタッフ(監督、コーチ、主務、保護者など)のみで来場してください。
2. エントリーを予定するチームにおいては日本陸上競技連盟が策定したガイダンスの「日常活動について」を選手のみならずチームスタッフ、関係者全員が遵守してください。
3. 競技者は大会開催日の 1 週間前を健康観察期間とし、来場日に 1 週間の体調管理が完了していることを証明する「【大会前】体調チェックシート」の提出を求めます。また、来場日前日までに体調不良が確認され、日本陸連のガイダンスに則り来場が不可と判断される場合には、来場を控えるようにしてください。
4. 大会終了後 2 週間を健康観察期間とし、「【大会後】体調管理チェックシート」に基づいた体調管理を行い、新型コロナウイルスに感染した場合は速やかに主催者に連絡してください。
5. 大会終了後、来場者は所定の体調管理チェックシートを最低 1 か月保管してください。
6. 本競技会は、一般の方は入場できません。
7. 来場にあたってはマスクを持参し、運動時を除いては原則としてマスクを着用してください(不織布マスクを推奨)。
8. 開会式、閉会式および種目別表彰は行いません。種目別表彰の対象者(3 位以内)は本部受付で賞品と賞状をお渡しします。
9. 競技を終えた参加校は現地でのミーティング等を行わず速やかに帰宅してください。
10. 消毒用アルコール、マスク、手袋、ゴミ袋は各自持参してください。
11. 以下の事項に該当する場合は来場および出場を辞退してください。
 - 1) 当日の体温が 37℃を超え、強い倦怠感と息苦しさがある場合
 - 2) 同居家族や身近な知人が感染している、または感染が疑われる状態にある場合
 - 3) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

12. 競技者、チームスタッフ・関係者および大会運営関係者の感染者、濃厚接触者、感染疑い者への対応は以下の通りとします。なお、以下に示す期間外で体調に異変が生じた場合の参加・従事の可否は原則として行政、所属学校・大学・機関の対応方針に従ってください。

1) 感染者への対応

大会開催日の10日前の時点、もしくはそれ以降にPCR検査または抗原検査で陽性反応があった場合、当該選手は参加を辞退してください。または、主催者により出場権利の取り消しを行う場合があります。

2) 濃厚接触者への対応

保健所から濃厚接触者と認められた場合、7日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない選手の出場を認めます。

3) 感染疑い者への対応

厚生労働省の薬事承認を受けた抗原定性検査キットを使用し、検査をすることを推奨する。

次の1)および2)の両方の条件を満たしている場合、大会への出場を認める。

1) 感染疑い症状の発症後に少なくとも8日が経過している。

(8日が経過している:発症日を0日として8日間のこと。)

2) 薬剤を服用していない状態で、解熱後および症状消失後に少なくとも3日が経過している。

(3日が経過している:解熱日・症状消失日を0日として3日間のこと。)

*感染疑い症状とは

- ・息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合。
- ・重症化しやすい方(高齢者、糖尿病・心不全・呼吸器疾患(COPD等)等の基礎疾患がある方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方)で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合。
- ・上記以外の方で「発熱や咳など比較的軽い風邪の症状」が続く場合(症状が4日以上続く場合や、「強い症状」と思う場合には医療機関などに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です)。

13. 個人情報の取り扱い

体調管理チェックシートは本大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的とします。用紙に記入した個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場可否の判断および必要な連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除き本人の同意を得ずに第三者に提供しません。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要範囲で保健所等に提供することがあります。なお、保管1か月経過後適切な方法で廃棄処分します。

【競技場内】運用ルール

1. 競技者・チームスタッフ・大会運営関係者が立ち入りできるエリアは、競技場内、ウォームアップ

プエリア(スタンド裏)、スタンドエリア(正面スタンド、両サイド)です。指定されたエリア以外への立ち入りは禁止します。更衣室は使用できません。

2. 競技場来場時に検温を行う場合があります。37℃(非接触)を超える場合は入場をお断りする場合があります。
3. 主催者から求められた時には問診に応じてください。
4. 入場の際はゲートで手指消毒を行ってください。※再入場の際も同様です。
5. 決められた入場ゲート、退出ゲートを使用し、関係者の誘導に従ってください。
6. トイレ利用後は必ず、手洗いと手指消毒をしてください。
7. チームスタッフは常にマスクを着用してください。
8. 出場選手のウォーミングアップ中はマスクの着用は任意ですが、待機中はマスクを着用してください。
9. ウォームアップエリアなど、練習場の利用を最小限に抑えてください。また、利用できるのは、当日出場する選手ならびにチームスタッフに限定します。
10. メインスタンドおよびサイドでのスタンド使用の際は、1席ずつ間隔を空けて着席してください。
11. チームスタッフがコーチングエリアで選手と会話する際は、十分な距離を保ってください。また、チームスタッフは必ずマスクを着用してください。
12. 熱中症対策には十分注意し小まめな水分補給や、競技場から外に出てマスクを外すなど各自で管理してください。
13. 競技場で出たごみは全て各自の責任で持ち帰り処分してください。※ゴミ袋は持参してください。
14. 競技場内での飲食は極力避けてください。ただし、水分摂取は除きます。
15. つばやタンを吐くことは極力避けてください(競技中、外含む)。
16. 咳エチケットを守り、大声での会話は行わないでください。
17. 集団応援は禁止します。個人においても大声での応援は禁止とします。
18. フィニッシュ後は倒れこみや立ち止まりをしないで、誘導に従い歩き、退場してください。
19. 競技終了後は出来るだけ早く手洗い、うがいをし、マスクを着用してください。
20. 競技終了後は速やかに帰宅する等、競技場への滞在時間を少なくする工夫をしてください。特にスタンドの数は限られているので、コーチングや選手待機場所による利用などの必要な場合を除き、使用を禁止します。
21. 忘れ物に注意してください。回収当日、全競技終了後1時間以内に申し出がない場合には即日廃棄します。
22. HPでスタートリスト、競技日程、競技規則を共有します。
23. 各種目の結果の正式発表は掲示板で行います。HPでも発表します。

【免責事項】

主催者は新型コロナウイルスの感染拡大状況により急遽本大会を中止にする場合があります。

また、本大会参加中(居住地から会場への往来含む)、参加後における新型コロナウイルス感染症に対し、競技会に関わるすべての人にいかなる責任も負いません。